

2020 Short Report !!

# 会報 姉妹都市交流協議会



Tokai Sister City Committee



稲刈りの文化をアイダホフォールズ市へ紹介しました！！

## Contents

- P2…運営委員会 会長挨拶
- P3…ユースグループ活動紹介
- P4…Cindy 会長からご挨拶 ほか

東海村と米国アイダホフォールズ市は、1981年に姉妹都市の盟約を結び、2021年に盟約40周年を迎えます。



米国アイダホフォールズ市

## 発行

東海村姉妹都市交流協議会事務局  
(東海村役場秘書広報課内)

TEL : 029-282-1711 (内線 1304)

E-mail : hishokouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

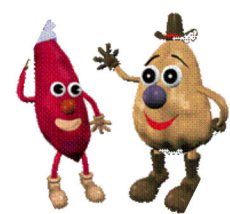
【協議会ホームページ】

【協議会 Facebook】



# 姉妹都市交流協議会 今年度の活動を紹介します！

今年度は、世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症の影響により、毎年実施している相互交流が中止となりました。東日本大震災以来の受け入れ事業延期で、大変寂しい年となりましたが、私たちの友情は薄れることはありません。お互いに助け合い、みんなでの困難を乗り越えましょう



## ユースグループ



### オンライン交流 令和2年5月・11月

ユースグループでは、新型コロナウイルス流行前からアイダホフォールズ市の子どもたちとオンライン交流をしてきました。今年度もオンラインでみんなでゲームをしたり、サンクスギビングという行事について紹介を受けたりしました。次回は、日本の文化をプレゼンしたいと意気込んでいました。

### 稲刈りイベント 令和2年9月20日

例年のように、季節行事にちなんだ食べ物をみんなで作って食べたりするイベントは実施できませんでしたが、新しく「稲刈りイベント」を企画・実施しました。新鮮な体験ができたこと、子どもたちに好評でした。



### クリスマスイベント 令和2年12月20日

コロナ禍で活動が制限される中、アイダホフォールズ市の子どもたちに年賀状を書きました。村で採れた松ぼっくりでオーナメントを作ってツリーに飾り付けたり、クリスマスにちなんだクイズゲームをして楽しみました。



### ユース会員へ勧誘のお願い

学生の受け入れや派遣が遅延されましたが、交流の再開に向けて、ユースメンバーを募集しています！ 会員の皆さんには、新規メンバーの積極的な勧誘をお願いします。

## 運営 委員会



## 新しい交流スタイル

～オンライン交流を実施～ 令和2年8月7日

お互いの市村の往来ができない代わりに、近況について報告し合おうと、初めてオンライン会議システムを利用した交流を行いました。

東海村からは、橋本和一郎会長をはじめ、運営委員と山田修村長を含め、計10名が参加し、アイダホからは Cindy 会長をはじめ、協会会員計18名が参加しました。

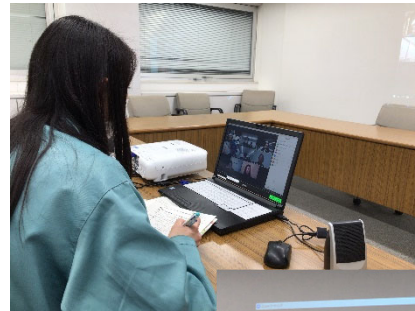
画面越しではありましたが、遠くにいる大切な友人と対話することができ、最高の時間を過ごすことができました。

来年度（令和3年度）は、姉妹都市締結40周年を迎えますが、このような新しい交流手法も取り入れながら、素晴らしい記念の年にしたいですね。

## 運営委員会をオンラインで実施

コロナ禍の新しいコミュニケーションスタイルとなったオンライン会議を、運営委員会でも令和2年12月と令和3年1月に実施しました。会議は、越智委員長のスムーズな進行により、普段の会議とほぼ変わりなく議事を進めることができました。今後も状況に応じて、オンライン会議方式を取り入れていきたいと考えています。

運営委員会では、東海村の会員の交流イベントをなんとか開催できないかと調整してきました。しかし、コロナの状況は好転せず、1月の運営委員会で、今年度中のイベント開催を断念する決断をしました。次年度以降、会員の皆さんが集まり、このようなオンラインでアイダホフォールズ市と交流できるイベントの開催を企画しています。



## ご挨拶

姉妹都市交流協議会  
会長 橋本 和一郎

東海村姉妹都市交流協議会会員の皆様、日頃より姉妹都市活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、令和2年度は、姉妹都市交流40周年記念事業を計画しておりましたが、予期せぬコロナ禍により、残念ながら次年度に延期することとなりました。

こうした状況において、訪問団による交流に代わる手段として、新たにWEB会議システムを活用し、アイダホフォールズ市と東海村の両協会メンバー間で、今置かれている状況を語り合いました。

このような活動を通じて、少しでも互いに理解を深めることができました。

現時点では、依然として今後の見通しは定かではありませんが、次年度の記念事業実現に向けて会員の皆様と共に活動を続けていきたいと考えております。宜しくお願いたします。



新型コロナでアウトドアレジャーが人気



Japanese Pavilion もライトアップ!



ステイホームでDIY



アイダホフォールズ市にある日本庭園とクリスマスの様子



## Cindy 会長からご挨拶

～親愛なる東海村の皆さんへ～

皆さんお元気ですか？ アイダホフォールズは今、とても寒く雪が降っています！

こちらでは、多くの方が自宅で仕事をしています。子ども達は、1 週間のうち登校日が 2 日、オンラインが 2 日で勉強しています。お店やレストランは開いていますが、ディスタンスを保つために人数制限があります。

姉妹都市協会のメンバーとは、直接会うことができないので、Facebook で近況を報告し合っています。友人と一緒に住んでいない家族と顔を合わせるのは zoom 上です。

家でできること(新しい料理に挑戦したり、コロナ後の計画を立てたりすること)が中心になっています。

新型コロナウイルスの感染者数は減ってきています。そして、医療従事者や学校の先生、65 歳以上の方々へのワクチン接種が始まっています。

悲しいお知らせですが私たちの大切な友人 Val Elbert Haddon さんが、昨年 12 月 23 日に逝去されました。彼は姉妹都市交流における特別な存在であり、たくさんのイベントに参加してくれました。彼は東海村と日本をこよなく愛し、訪れる先々でたくさんの人と友達になっていました。彼はこれからもずっと、私たちの心の中にいるでしょう。

私達は皆、東海村の皆さんに再会できる日を心より楽しみにしています！



## 訃報

これまで長きにわたり、東海村とアイダホフォールズ市との友好親善にご尽力されました Val Elbert Haddon さんが、去る令和 2 年 12 月 23 日に 74 歳で永眠いたしました。

大勢で楽しくお酒を酌み交わすのが大好きで、その気さくな人柄からみんなに慕われていた、私たちの大切な友人の一人です。

ここに、生前に賜りましたご厚誼に深く感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。